

**基本方針  
1**
**台東区が有する多面的な魅力要素に光を当てる  
～多面的な観光魅力の創出と磨き上げ～**
**施策(1) 歴史・芸術・文化を活かした観光魅力の創出**

台東区は、江戸から続く豊かな歴史、文化資源の集積、大衆芸能や四季の風物ともなる祭りなどにより、多くの観光客を惹きつけている。この地域の特性を活かし、観光魅力をより一層高めていくことが重要である。

特に、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会は文化の祭典でもあるため、台東区独自の文化プログラムを策定し、さらなる文化振興を目指していくほか、年間3,000万人の

集客に向けた上野「文化の杜」新構想や国立西洋美術館の世界遺産登録の推進、外国人観光客に向けた日本文化の体験メニュー提供などに、積極的に取り組んでいく。



国立西洋美術館

事業No.	1	事業名	【新規】上野「文化の杜」新構想の推進
事業概要	2020年東京大会開催を契機として、上野公園に集まる文化教育・学術機関が相互に連携・協力して、上野「文化の杜」が国際的なシンボルとなるよう、発信戦略として打ち出された上野「文化の杜」新構想の実現に向けて、関係機関と連携しながらハード・ソフト両面にわたる取り組みを推進する。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
上野「文化の杜」新構想		実行委員会設立	推進

【文化振興課】

事業No.	2	事業名	【充実】「上野の山文化ゾーン」の発展と魅力の発信
事業概要	博物館や美術館、動物園など多様な文化施設が集まる上野の山において、施設間の連携・交流を図ることにより、芸術文化の拠点としてのさらなる発展を目指す。毎年秋に、各施設等の協働により、「講演会シリーズ」「寛永寺特別公開」等のイベントを行う「上野の山文化ゾーンフェスティバル」を開催する。さらに、その活動内容や魅力を、パンフレットやインターネットを通じて、世界に向けて多言語で発信する。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
上野の山文化ゾーンフェスティバル		開催	開催

【文化振興課】

事業No.	3	事業名	東京藝術大学との連携推進
事業概要	芸術、文化、教育、まちづくり、産業等のさまざまな分野において東京藝術大学との連携事業を展開し、台東区の魅力の向上を図る。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
連携事業	推進	推進	

【文化振興課 ほか】

事業No.	4	事業名	【充実】区立文化施設の活用
事業概要	近代日本の彫塑界を代表する朝倉文夫や明治の天才女流文学者である樋口一葉、洋画家でもあり書家でもあった中村不折、また大正10年代の下町の情景といった、台東区ゆかりの人物、芸術、文化などを、区立文化施設において広く一般公開し、年間パスポートの導入など、利用者サービスを向上させることで、台東区の文化に触れる機会の充実を図る。また、より多くの方が台東区の文化に触れることができるよう、館内表示や案内パンフレットの多言語化に取り組む。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
区立文化施設5か所	活用	活用	

【文化振興課】



朝倉彫塑館



一葉記念館

事業No.	5	事業名	文化ボランティアの充実
事業概要	一葉記念館において、ボランティアガイドによる館内案内を実施し、来館者の満足度を高める。また、研修会の実施等により、ボランティアガイドのスキルアップを図る。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
一葉記念館ボランティアガイド	実施	実施	

【(公財)台東区芸術文化財団】

事業No.	6	事業名	池波正太郎記念文庫の運営
事業概要	台東区出身の作家であり、江戸の下町を舞台にした時代小説の傑作を多数発表した池波正太郎に関する資料を収集・整理し、池波作品にちなんだ展示や講座・文学散歩などの企画を開催することで、台東区の魅力に触れる機会の充実を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
資料収集	充実	充実	
自筆原稿・書簡類収集	充実	充実	
文学講座開催	年3回	年3回(累計18回)	
文学散歩開催	年1回	年1回(累計6回)	

【中央図書館】



池波正太郎記念文庫

事業No.	7	事業名	【新規】芸術文化関連施設の情報集約と発信
事業概要	区内に存在する劇場・音楽ホール・ギャラリー・稽古場などの芸術文化関連施設の情報を調査・集約し、インターネットを通じて広く情報発信を行うことで、区内における芸術文化活動の振興を図る。そのことにより、芸術文化に触れる機会の充実を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
芸術文化関連施設の調査	実施	—	
ホームページ開設・運営	—	運営	

【文化振興課】

事業No.	8	事業名	【充実】芸能文化の保存と発信
事業概要	区内の芸能文化関連団体を中心に構成された「したまち台東芸能文化連絡会」と連携し、演劇・漫才・落語などの実演芸能の共同PRを実施することで、区民及び外国人を含めた観光客が、台東区の芸能文化に触れる機会の創出を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
DVD制作作品数	年2作品	年2作品(累計12作品)	
したまち台東芸能文化連絡会開催	年1回	年1回(累計6回)	
演劇・漫才等の実演共同PR実施	年1回	年1回(累計6回)	

【文化振興課】

事業No.	9	事業名	文化体験型観光メニューの提供
事業概要	台東区の魅力である、ものづくり文化や芸能文化、生活文化などが体験できる観光メニューを、広く国内外に発信して誘客を図る。また、体験を通じて来街者との文化交流を促進する。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
文化体験型観光メニュー	提供	提供	

【観光課】

事業No.	10	事業名	若手芸術家等への支援
事業概要	「台東区アートアドバイザー会議」を設置して、若手芸術家や先駆的な芸術文化活動の支援を行うことで、新たな文化の創造を推進する。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
芸術文化企画支援	実施	実施	

【文化振興課】



芸術文化支援制度 採択企画

事業No.	11	事業名	【充実】台東区長賞作品などの公開
事業概要	東京藝術大学の優秀な卒業制作に対し賞を授与し、若手芸術家の育成に努める。また、受賞作品など、区で所有する貴重な美術作品を、台東アートギャラリーや、インターネット上のヴァーチャル美術館などで公開するほか、定期的に台東区コレクション展を開催し、鑑賞機会の充実を図る。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
区長賞表彰数	年2作品	年2作品 (累計12作品)	
区長奨励賞表彰数	年6作品	年6作品 (累計36作品)	
アートギャラリーでの展示	実施	実施	
ヴァーチャル美術館での公開	実施	実施	
展示機会の充実	充実	充実	
コレクション展の開催	開催準備	－ (平成28年度開催)	

【文化振興課】

事業No.	12	事業名	ステージ・コミッションの推進
事業概要	区内で公演を行う演劇・芸能団体に対し、公演情報を発信するなどの活動支援を行うことで、台東区の芸術文化の振興を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
支援件数	年35件	年35件(累計210件)	

【文化振興課】

事業No.	13	事業名	【新規】舞台芸術活動稽古場運営
事業概要	演劇・芸能・舞踊などの公演に向けた稽古場を提供することにより、区内で行われる文化・芸術活動の支援育成を図るとともに、利用者団体の活動を通じて、文化に触れる機会を創出し、大衆芸能・文化発祥の地である台東区の魅力の発信と文化の振興を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
稽古場利用件数	年25件	年25件(累計150件)	

【文化振興課】



たなか舞台芸術スタジオ

事業No.	14	事業名	文化財保護
事業概要	文化財や伝統文化などの歴史的な資源を後世に継承するため、調査、保護及び保存を行う。また、継承の意義や重要性を広く周知する講座や啓発事業を展開し、区民の文化財保護、保存の意識の向上と郷土愛を高めていく。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
区民文化財台帳登録総件数	214件	239件	
史跡説明板設置総数	181基	191基	
文化財講座等開催	年8回	年8回(累計48回)	
文化財啓発・展示	充実	充実	

【生涯学習課】

事業No.	15	事業名	【充実】世界文化遺産継承
事業概要	国立西洋美術館の世界遺産登録実現に向けて、関係機関と連携しながら、情報発信や普及啓発活動などを展開する。このことにより、世界文化遺産への理解を深め、地域文化に対する愛着心の醸成と、歴史的文化遺産の継承を図る。また、美術館周辺の環境保全に努める。		
現況（平成27年度）		目標（平成32年度）	
国立西洋美術館の世界遺産登録推進	推進	—	
周辺環境の保全	保全	保全	

【世界遺産登録推進担当】

事業No.	16	事業名	【新規】(仮称)台東区文化プログラムによる文化振興の推進
事業概要	文化の祭典でもあるオリンピック・パラリンピックを契機として、今後の区の文化施策の取組方針と実施計画を盛り込んだ(仮称)台東区文化プログラムを策定する。また、文化プログラムの取り組みにより、文化振興の機運を高め、台東区の文化の魅力を国内外に発信していく。		
現況（平成27年度）		目標（平成32年度）	
(仮称)台東区文化プログラム策定・推進	—	推進	

【文化振興課】

事業No.	25	事業名	歴史・芸術・文化を活かしたイベントの開催〈再掲〉
事業概要	P52 基本方針1 施策(3)参照		

事業No.	26	事業名	大衆芸能を活かしたイベントの開催〈再掲〉
事業概要	P53 基本方針1 施策(3)参照		

## 施策(2) 産業と連携した観光魅力の創出

台東区の特性の1つである地場産業や伝統工芸、活力ある商店街などと観光を結び付けることで、新たな観光魅力を創出し、地域経済の活性化を図っていくことが重要である。

このため、伝統工芸の魅力発信や、「モノマチ」「エーラウンド」など、台東区が「ものづくりのまち」であることをPRする取り組みの支援、商店街・個店におけるサービス向上の支援などを通じて、観光客の回遊性を高めるとともに、産業と連携した観光魅力の創出を図っていく。

事業No.	17	事業名	【充実】江戸下町伝統工芸の振興
事業概要	日本有数の伝統産業の集積地である台東区の強みを生かし、江戸の昔から受け継がれてきた台東区の伝統工芸の保存・発展を図るとともに、展示・実演を通じて、国内外からの観光客に伝統工芸の魅力をもPRする。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
伝統工芸職人展開催	年1回	年1回(累計6回)	
外国語表記	実施	実施	
特別展・手作り教室開催	年5回	年5回(累計30回)	
伝統工芸教室開催	年2回	年3回(累計17回)	
江戸下町伝統工芸館のリニューアル	検討	完了	

【産業振興課】

事業No.	18	事業名	【新規】ものづくり情報の発信
事業概要	ウェブサイトやSNSを通じて、台東区の伝統工芸品や江戸下町伝統工芸館での実演などを紹介することにより、台東区のものづくりの魅力を広く発信する。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
ものづくり情報ウェブサイト運営	検討	運営	

【産業振興課】

事業No.	19	事業名	ものづくり体験型観光の推進
事業概要	区内中小製造・製造小売業者店舗のアトリエ化を支援し、体験教室やものづくり見学ができる店舗を「手作り工房マップ」やインターネットで紹介することで、アトリエ店舗を体験型の観光資源として活用するとともに、台東区のものづくり文化の魅力を国内外に発信する。		
現況（平成27年度）		目標（平成32年度）	
中小製造業のアトリエ化支援店舗数	年8店舗	年4店舗（累計28店舗）	

【産業振興課、(公財)台東区産業振興事業団】



手作り工房マップ



ものづくり体験

事業No.	20	事業名	【充実】ものづくりのまちPR支援
事業概要	南部地域の「モノマチ」や北部地域の「エーラウンド」など、台東区がものづくりのまちであることを区内外にPRし、地域のイメージアップやブランド化を図る取り組みを支援することで、来街者の回遊性や誘客を促進する。		
現況（平成27年度）		目標（平成32年度）	
ものづくりのまちPR事業助成件数	年3件	年3件（累計18件）	

【産業振興課】



モノマチ



エーラウンド

事業No.	21	事業名	商工相談
事業概要	区内中小企業の経営上の諸問題を解決するため、専門家による相談を実施する。その中で、観光統計・マーケティング調査結果等を区内中小企業や関係支援機関と共有するなど、観光動向を踏まえた事業展開に向け、啓発を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
商工相談回数	年600回	年600回(累計3,600回)	
専門家派遣回数	年110回	年110回(累計660回)	

【(公財)台東区産業振興事業団】

事業No.	22	事業名	専門コーディネーター相談
事業概要	経営などの専門的な知識を持つコーディネーターが区内中小企業を訪問し、各支援機関の情報提供などを行い、企業の活性化を図る。その中で、観光統計・マーケティング調査結果等を区内中小企業や関係支援機関と共有するなど、観光動向を踏まえた事業展開に向け、啓発を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
訪問件数	年1,100件	年1,300件(累計7,600件)	

【(公財)台東区産業振興事業団】

事業No.	23	事業名	【新規】ビジネス支援ネットワークによる支援
事業概要	区内中小企業の複雑・高度化する経営課題に対して、商工相談での初期対応後、専門知識を有する関係支援機関のネットワークによる経営相談のワンストップサービスを提供する。その中で、観光統計・マーケティング調査結果等を関係支援機関と共有し、観光動向を踏まえた事業展開に向け、啓発を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
総合相談窓口支援件数	年300件	年300件(累計1,800件)	

【(公財)台東区産業振興事業団】

事業No.	27	事業名	商店街イベント事業支援(再掲)
事業概要	P53 基本方針1 施策(3) 参照		

事業No.	57	事業名	【新規】環境にやさしい商店街づくり支援(再掲)
事業概要	P66 基本方針2 施策(10) 参照		

事業No.	72	事業名	【新規】消費税免税店の普及促進〈再掲〉
事業概要	P73 基本方針3 施策(13)参照		

事業No.	76	事業名	商店街サービス向上支援〈再掲〉
事業概要	P74 基本方針3 施策(13)参照		

事業No.	77	事業名	【新規】商店街外国人観光客おもてなし支援〈再掲〉
事業概要	P74 基本方針3 施策(13)参照		

事業No.	78	事業名	【新規】外国人観光客おもてなし支援〈再掲〉
事業概要	P74 基本方針3 施策(13)参照		

事業No.	79	事業名	外国語ホームページ新規作成支援〈再掲〉
事業概要	P74 基本方針3 施策(13)参照		

### 施策(3) イベント等によるにぎわいの創出

台東区は、隅田川花火大会や浅草流鏑馬などの歴史的・伝統的なイベントにより、四季を通して多くの観光客を惹きつけている。また、台東区の文化的価値を活かしたイベントの開催や、御徒町南口駅前広場を活用した地域イベントの支援などを実施している。

今後も、より多くの観光客や区民が満足できるように、事業の成果や効果を検証しながらイベントの魅力を磨き上げるとともに、道路空間の活用を検討するなど、まちのにぎわいの創出を図っていく。

事業No.	24	事業名	観光魅力を活用したイベントの開催
事業概要	隅田川の魅力を高める花火大会や、浅草神社の正月行事として始まった浅草流鏑馬、区内観光団体等が主催する事業など、区の観光魅力を活用したイベント等の開催により、にぎわいを創出する。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
隅田川花火大会等のイベント開催		開催	開催

【観光課】



隅田川花火大会



浅草流鏑馬

事業No.	25	事業名	歴史・芸術・文化を活かしたイベントの開催
事業概要	「台東薪能」などの伝統芸能公演、良質なコンサート、芸術関連のさまざまなワークショップなど、江戸・下町に根ざす歴史・芸術・文化を活かしたイベントを開催して、優れた芸術に触れる機会を提供する。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
伝統芸能公演、コンサート等開催		開催	開催

【(公財)台東区芸術文化財団】

事業No.	26	事業名	大衆芸能を活かしたイベントの開催
事業概要	「浅草芸能大賞」「浅草名人会」などを開催することで、大衆芸能の振興と台東区のイメージアップを図る。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
浅草芸能大賞等開催		開催	

【(公財)台東区芸術文化財団】

事業No.	27	事業名	商店街イベント事業支援
事業概要	商店街が行うイベント事業を支援することで、にぎわいを創出して商店街の魅力を高める。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
イベント事業支援件数		年64件	
		年60件 (累計364件)	

【産業振興課】

事業No.	28	事業名	【新規】道路空間活用まちづくり検討
事業概要	国家戦略特区の区域指定を踏まえ、道路占用許可の特例を活用し、オープンカフェ等の社会実験の実施などにより、地域のにぎわいを創出することを目指す。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
道路空間の活用		-	
		検討結果による活用	

【まちづくり推進課】

事業No.	20	事業名	【充実】ものづくりのまちPR支援〈再掲〉
事業概要	P49 基本方針1 施策(2)参照		

事業No.	36	事業名	【充実】御徒町駅周辺のまちづくり推進〈再掲〉
事業概要	P57 基本方針1 施策(5)参照		

### 施策(4) 水辺空間の魅力向上

江戸時代は大川と呼ばれ庶民に親しまれてきた隅田川は、台東区の重要な観光資源である。

隅田川の一層の活用を図るため、船着場の利用拡大など、舟運の活性化に向けた取り組みを推進する。また、例年90万人以上の人出でにぎわう隅田川花火大会などのイベント開催や、やすらぎ、うるおい、にぎわい創出の視点での隅田公園づくり、規制緩和を活用した隅田公園オープンカフェの展開などの取り組みにより、水辺空間の魅力向上を図る。

事業No.	29	事業名	【充実】防災船着場を活用した舟運の活性化
事業概要	防災船着場を公共船着場として平常時に開放することにより、浅草への交通手段の1つとして、舟運の活性化を図る。また、新たな舟運事業者の参入を促すなど、船着場の利用拡大に向けた取り組みを展開し、来街者の増加と回遊性の向上を目指す。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
旅客船の運航	運航	運航便数増	

【道路管理課】

事業No.	30	事業名	隅田川の魅力を楽しむ観光コースづくり
事業概要	周辺区と連携しながら、著名橋の魅力など、隅田川をテーマにした観光コースを設定し、観光ウェブサイトやマップ等でPRすることで、さらなる誘客と回遊性の向上を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
コースの設定・提供	—	提供	

【観光課】

**Bridges on SUMIDA RIVER**  
隅田川に架かる橋

**CHERRY TREES MAP**  
隅田川桜マップ

**台東ぶらり散歩**  
浅草寺・隅田川畔を訪れる

**其の三**

橋名 形式 橋長[m] 幅員[m] 完成年

ア 品川橋	鋼アーチ橋	168.9	22.1	昭和4年
イ 浅草橋	鋼アーチ橋	169.5	22.0	昭和4年
ウ 新橋	鋼桁橋	266.8	22.0	昭和4年
エ 新大橋	鋼桁橋	160.3	22.0	昭和4年
オ 新大橋	鋼桁橋	140.3	22.0	昭和4年
カ 新大橋	鋼桁橋	121.4	22.0	昭和4年
キ 新大橋	鋼桁橋	173.4	22.0	昭和4年

交通アクセス  
http://taihoniavi.jp/

台東ぶらり散歩 台東区観光課

台東ぶらり散歩 ～浅草寺・隅田川畔を訪れる～

事業No.	31	事業名	【充実】緑と水辺を活かす隅田公園づくり
事業概要	隅田川の水辺空間の魅力を活かしたまちづくり、にぎわいが広がるまちづくりを推進するため、やすらぎ、うるおい、にぎわいの視点で、隅田公園づくりを進める。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
山谷堀広場整備 桜の更新・再生	整備 —	完了 (平成27年度) 実施	

【公園課】



隅田公園



隅田公園オープンカフェ

事業No.	32	事業名	規制緩和を活用した水辺空間のにぎわいの創出
事業概要	河川敷地占用許可準則の改正により、隅田公園オープンカフェ等の設置が可能となった。この規制緩和を活用して、水辺空間のにぎわいの創出と地域の活性化を推進する。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
規制緩和を活用した水辺空間の活性化	推進	推進	

【都市計画課、観光課】

事業No.	33	事業名	【新規】新たな航路による交通網の検討
事業概要	インバウンド*誘致のための羽田航路の推進や、2020年東京大会競技会場周辺との回遊動線の整備など、来街者の交通利便性を高めるため、東京都等と連携し、隅田川を活用した新たな交通網を検討する。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
隅田川を活用した新たな交通網検討	—	推進	

【都市計画課】

事業No.	24	事業名	観光魅力を活用したイベントの開催〈再掲〉
事業概要	P52 基本方針1 施策(3) 参照		

\*インバウンド … P17参照

## 施策(5) 景観の魅力づくり

台東区は、東西に位置する上野台地と隅田川からなる自然景観に加え、歴史の中で育まれた名所や、職住近接の庶民的なまちが形成する下町らしい都市景観を有しており、多様な景観資源の集積が、観光の魅力の1つとなっている。

豊富な景観資源や古くからの街並みを守りながら、台東区の特性を活かした良好な都市景観を形成するとともに、四季折々の花でまちを飾り、緑豊かで快適な都市空間を創出するなど、景観の魅力づくりに努めていく。

事業No.	34	事業名	【充実】景観まちづくり推進
事業概要	台東区景観計画に基づき、景観重要建造物や景観重要樹木の指定をすることなどにより、文化、歴史、地形などの地域特性を活かした景観まちづくりを推進し、調和のとれた街並みを誘導する。また、観光客の多い地域の景観整備を実施する。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
景観重要建造物の指定	指定方針策定	指定	
景観重要樹木の指定	指定方針策定	指定	

【都市計画課】

事業No.	35	事業名	無電柱化の推進
事業概要	安全で快適な歩行空間を確保し、良好な都市景観の形成を図るとともに、災害発生時の電柱倒壊や電線の垂れ下がりなどによる被害を防止するため、電線類を地中化し、電柱を撤去する。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
馬道通り	引込管路工事	電柱撤去500m	完了(平成28年度)
かっぱ橋本通り	支障移設	本体工事300m	完了(平成31年度)

【土木課】



無電柱化後のイメージ(かっぱ橋本通り)



御徒町南口駅前広場(おかちまちバンダ広場)

事業No.	36	事業名	【充実】御徒町駅周辺のまちづくり推進
事業概要	御徒町駅周辺の地域特性を活かし、複合的で効率的な活気ある商業地区の形成と、歩行者に配慮した快適で魅力ある街並みの形成を図る。また、イベント等による御徒町南口駅前広場の利活用を通じて、地域の活性化とにぎわいの創出を図る。		
現況（平成27年度）		目標（平成32年度）	
御徒町駅周辺地区整備	推進	推進	推進

【まちづくり推進課】

事業No.	82	事業名	【新規】花の心プロジェクト〈再掲〉
事業概要	P76 基本方針3 施策(14) 参照		

事業No.	83	事業名	【充実】地域緑化の推進〈再掲〉
事業概要	P76 基本方針3 施策(14) 参照		

## 施策(6) 回遊を促す魅力の創出

区内における観光客の回遊性を高めることにより、観光客の滞在時間や観光消費額の増加など、地域経済の活性化を図ることが重要である。

このため、観光情報誌の発行や、観光客のニーズに合わせた観光コースの提供、浅草文化観光センターをはじめとする案内機能の強化により、区内に点在する多彩な観光資源の魅力に光を当てるとともに、コミュニティバス「めぐりん」の運行などにより、交通利便性を向上させて、観光客の回遊性の向上を図る。

事業No.	37	事業名	回遊型観光コースの提供
事業概要	区内に点在する観光資源をテーマごとに整理した観光コースや、周辺区と連携した広域的な散策コースを設定し、台東区の幅広い魅力を観光客に提供することで、さらなる誘客と回遊の促進を図る。		
現況（平成27年度）		目標（平成32年度）	
回遊型観光コースの設定・提供	年2コース	年2コース	（累計12コース）

【観光課】

事業No.	38	事業名	観光情報誌「台東瓦版」の発行
事業概要	観光情報誌「台東瓦版」により、区内に点在する観光資源を紹介することで、台東区の魅力を発信し、観光客の回遊性の向上を図るとともに、地域の活性化を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
「台東瓦版」の発行		年3回	年3回(累計18回)

【観光課】



観光情報誌「台東瓦版」



ロケ地めぐりマップ

事業No.	39	事業名	ロケ地めぐりマップの発行
事業概要	フィルム・コミッションで支援した作品のロケ地を観光資源としてPRすることで、作品のファンをはじめとした新たな客層の誘致と、来街者の回遊性の向上を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
ロケ地めぐりマップの発行(隔年発行)		—	発行(累計3回)

【観光課】

事業No.	40	事業名	【充実】特色ある公園の整備
事業概要	地域の特色などを踏まえ、さまざまな視点で公園・児童遊園を整備することにより、利用者の憩いや、遊びに資する魅力ある公園を提供する。また、散策路整備やサイン整備を行い、来街者の回遊性の向上を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
特色ある公園整備総数		16園	19園

【公園課】

事業No.	41	事業名	上野公園での行燈設置
事業概要	上野恩賜公園内の園路に浮世絵行燈を設置することによって、上野恩賜公園を訪れた観光客等を公園下の街や商店街へ誘導して、上野地区における回遊性の向上を図る。		
現況（平成27年度）		目標（平成32年度）	
行燈設置	実施		実施

【観光課】

事業No.	19	事業名	ものづくり体験型観光の推進〈再掲〉
事業概要	P49 基本方針1 施策(2)参照		

事業No.	20	事業名	【充実】ものづくりのまちPR支援〈再掲〉
事業概要	P49 基本方針1 施策(2)参照		

事業No.	29	事業名	【充実】防災船着場を活用した舟運の活性化〈再掲〉
事業概要	P54 基本方針1 施策(4)参照		

事業No.	44	事業名	周辺区と連携した観光コースづくり〈再掲〉
事業概要	P61 基本方針1 施策(7)参照		

事業No.	46	事業名	【充実】循環バス「めぐりん」の運行〈再掲〉
事業概要	P62 基本方針2 施策(8)参照		

事業No.	47	事業名	【新規】自転車走行空間整備〈再掲〉
事業概要	P63 基本方針2 施策(8)参照		

事業No.	48	事業名	タウンサイクル〈再掲〉
事業概要	P63 基本方針2 施策(8) 参照		

事業No.	60	事業名	【充実】浅草文化観光センターの機能強化〈再掲〉
事業概要	P68 基本方針2 施策(11) 参照		

事業No.	62	事業名	まちぐるみ観光案内所充実プロジェクト〈再掲〉
事業概要	P69 基本方針2 施策(11) 参照		

## 施策(7) 広域連携による魅力の創出

観光客の来訪意欲を高めるために、テーマなどを共有する地域同士が連携して、観光魅力の創出に取り組むことが重要となってきた。

近隣区の魅力ある観光地と連携した散策マップの作成や、国が進めている地方創生を踏まえ、鉄道路線でつながる地方都市との共同事業を実施するなど、広域の自治体間連携を積極的に推進する。これにより、より多くのターゲットに台東区をアピールするとともに、新たな観光魅力を創出する。

事業No.	42	事業名	【充実】地方との連携による広域観光ルートの確立と地方創生の推進
事業概要	鉄道路線でつながる地方都市と連携して、広域観光ルートを設定し、海外メディアの招へいや旅行商品造成、共同広告掲出などを実施することにより、日本の多様な魅力を海外に発信し誘客を促進するとともに、地方創生に向けて、東京と地方の共存共栄を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
地方との連携による広域観光ルートの活用		推進	推進

【観光課】

事業No.	43	事業名	周辺区との共同プロモーションの推進
事業概要	墨東5区（墨田、江東、足立、葛飾、江戸川）との連携や、隅田川沿岸の各区（中央、墨田、江東、荒川）との連携など、城東エリアの魅力を打ち出す観光プロモーションを進め、東京東エリアへの誘客を促進する。		
現況（平成27年度）		目標（平成32年度）	
共同プロモーション		推進	

【観光課】

事業No.	44	事業名	周辺区と連携した観光コースづくり
事業概要	荒川区と連携した「日暮里・谷中散策マップ」、墨田区と連携した「隅田川両岸街歩きマップ」、墨田区、江東区と連携した「EAST TOKYO 観光マップ」などに加え、文京区と連携して根津・千駄木などを含む散策マップを作成するなど、行政区域にとられない観光コースづくりにより、誘客を促進する。		
現況（平成27年度）		目標（平成32年度）	
観光マップ等作成		作成・配布	

【観光課】



EAST TOKYO 観光マップ